

## カリフォルニアアシカの「タケル」が死亡しました



1993年5月より飼育展示しておりましたカリフォルニアアシカのタケル（オス）が死亡しましたので、お知らせします。

2018年1月22日（月）の午後10時頃に巡回中の宿直員が異変を発見し、午後11時に獣医師が死亡を確認しました。

帯広畜産大学による病理解剖の結果、胃体部腫瘍が認められました。

現在、同大学において病理組織学的検査を実施しています。

カリフォルニアアシカの寿命は飼育下で25年とされています。

「タケル」はメスの「セイカ」（2009年死亡）との間に9頭の子孫を残しており、孫も誕生しています。

これまで応援していただいた皆様に感謝を申し上げます。

### ■タケルについて

○年齢：27歳（1990年6月22日桂浜水族館生まれ）

○性別：オス

■タケルの死亡により、カリフォルニアアシカの展示は中止となります。